

金融市場NOW

# 外需主導の回復へ（工作機械受注）

## 経済活動の再開にともない、生産活動や輸出が持ち直し

- 8月の工作機械受注は、前年同月比23.2%減の680億円となる。減少幅は3ヵ月連続で縮小。
- 経済活動を早期に再開した中国向けを中心とした外需の回復がけん引。
- 生産活動を中心とした景気回復が予想されるも、企業の設備投資への慎重姿勢などから回復の足取りは鈍い。

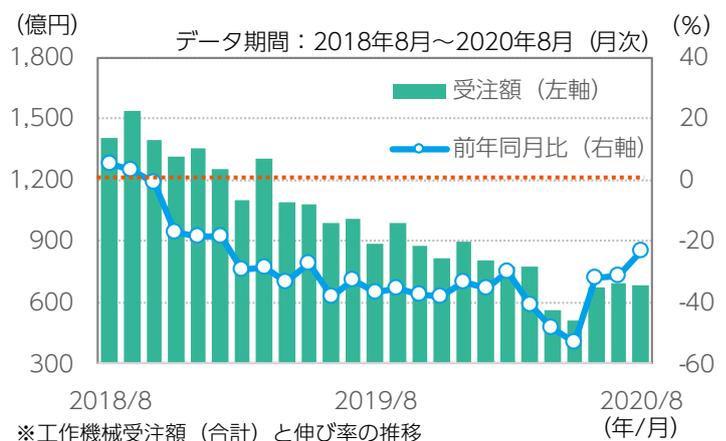
米中貿易摩擦の激化や、新型コロナウイルス感染拡大による世界的な経済活動の停滞などを受け、これまで低迷が続いていた工作機械<sup>※1</sup>受注に持ち直しの兆しが見られます。

日本工作機械工業会が9月30日に公表した2020年8月の工作機械受注（確報値）は、前年同月比-23.2%の680億円となりました。23ヵ月連続で前年同月比でマイナスとなったものの、減少幅は3ヵ月連続で縮小しています（図表1上）。内訳では、内需（国内向け）が同-38.5%、外需（輸出）が同-11.8%となり、外需の回復が目立ちます（図表1下）。経済活動の停滞や感染第二波への懸念などを受け、米国や欧州向けの受注は低迷が続いています。一方、中国向けは、早期に経済活動を再開したことや、政府によるインフラ投資の推進などを受け、6月以降は前年同月比でプラスに転じています。

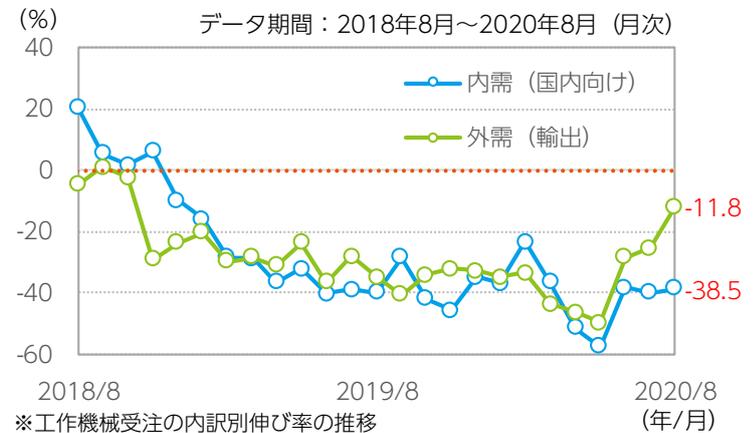
※1 工作機械は、さまざまな機械製品を加工・製造するのに必要な機械であることから“マザーマシン（母なる機械）”とも呼ばれる。

工作機械の受注動向は、各産業の設備投資の動向をいち早く表すことから、景気の先行きを見る上で重要とされています。一般に、工作機械受注は景気の現況を表す景気動向指数（一致指数）に先行すると言われます（図表2）。コロナ禍の急激な景気減速により、両指標は同時期に急低下し、足元では改善傾向にあります。海外経済の持ち直しにより、自動車などの生産活動や輸出が上向き、景気動向指数の構成指数の1つである鉱工業生産が大きく改善しています。一方、商品販売や求人などの内需関連指数の回復は引き続き弱く、当面は、生産活動を中心とした景気回復となりそうです。しかし、欧米での経済活動の再停滞懸念から、景気の先行きを左右する設備投資に企業は慎重なことから、今後の景気回復の足取りは鈍くなることも予想されます。

図表1：工作機械受注に持ち直しの兆し



◀内訳別受注額（前年同月比）▶



図表2：景気動向指数は5月を底に改善が続く



出所）図表1は日本工作機械工業会、図表2は日本工作機械工業会、内閣府のデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>